



**Hewlett Packard**  
Enterprise

## **HPE Primera 600 初期化ワークシート**

### **摘要**

このドキュメントのワークシートは、HPE Primera ストレージシステムの初期化の準備に役立ちます。

部品番号: P23222-191  
発行: 2019 年 9 月  
版数: 1

## ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

## 改訂履歴

部品番号	発行日	版	変更の概要
P23222-191	2019 年 9 月	1	初版リリース

# ストレージシステム初期化ワークシート

HPE では、HPE Primera 600 ストレージシステムを初期化する前にこのワークシートに記入することをお勧めします。初期化中に、新しいストレージシステムに関する情報を入力するよう求められます。事前に情報を集めておくと、初期化プロセスをスムーズかつ効率的に行うのに役立ちます。

初期化ワークシートは、ダウンロードして印刷できる単体のドキュメントです。ワークシートがある場所：<http://www.hpe.com/support/Primera600initializationWS>

---

## 一般情報

ストレージシステムのシリアル番号：

ストレージシステム名：

3paradm ユーザーパスワード：

---

## 管理ネットワークの設定

### IPv4 詳細（必須）

アドレス：

サブネットマスク：

ゲートウェイ：

### IPv6 詳細（オプション）

アドレス：

プレフィックス長：

ゲートウェイ：

### DNS サーバーアドレス

DNS1：

DNS2：

DNS3：

### プロキシの設定

プロトコル：

表は続く

---

## 管理ネットワークの設定

サーバー :

ポート :

---

## ストレージシステムの日時の設定

日付と時刻を手動で設定するか、NTP サーバーの IP アドレスを指定します。

NTP1 :

NTP2 :

NTP3 :

タイムゾーン :

---

## HPE パスポートの設定

ストレージシステムを設置する国 :

HPE パスポート ID :

HPE パスポートのパスワード :

HPE InfoSight システムグループ :

---

## ストレージシステム連絡先情報

氏名 :

国 :

言語 :

会社 :

プライマリメール

セカンダリメール (オプション) :

優先電話番号 :

セカンダリ電話番号 (オプション) :

---

# ストレージシステム初期化ワークシート入力のヒント

---

## 一般情報

- ・ **ストレージシステムシリアル番号** — ストレージシステムの工場出荷時に割り当てられたシリアル番号。シリアル番号は、ローカルネットワーク上のストレージシステムを検出するために必要です。シリアル番号は、コントローラーノードエンクロージャーの正面左側隅のプルアウトタブに記載されています。
- ・ **ストレージシステム名** — ストレージシステムに割り当てる名前。(必要であれば、初期化の完了後に名前を変更できます。)
- ・ **3paradm ユーザーパスワード** — 3paradm ユーザーアカウントに割り当てるパスワード。3paradm ユーザーアカウントは、ストレージシステムのデフォルトの super ユーザーアカウントです。

---

## 管理ネットワークの設定

- ・ **ネットワークタイプ、IPv4 のみ、または IPv4 と IPv6** — ストレージシステムの IP アドレス、IPv4 サブネットマスクまたは IPv6 プレフィックス長、およびゲートウェイの指定が可能です。IP アドレスは、IPv4 形式のみ、または IPv4 と IPv6 の両方の形式で指定できます。IPv4 形式が必須です。IPv6 形式はオプションです。
- ・ **DNS サーバー IP アドレス** — ストレージシステムが接続する DNS サーバーの IP アドレスを指定できます。DNS サーバーの指定は必須ではありません。最大 3 つの DNS サーバーまで指定可能です。
- ・ **プロキシ設定** — ストレージシステムをプロキシサーバーに接続する場合は、プロキシサーバー接続プロトコル (HTTP、SOCKS4、または SOCKS5)、サーバー IP アドレス、およびポート番号を指定する必要があります。プロキシ認証を選択する場合は、プロキシサーバーのログオンユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

---

## ストレージシステムの日時の設定

- ・ **日時** — 日付と時刻を手動で設定するか、NTP サーバーを指定するかを選択できます。ストレージシステムを NTP サーバーに接続する場合は、最大 3 つのサーバーの IP アドレスを指定できます。
- ・ **タイムゾーン** - ストレージシステムのタイムゾーンを選択してください。

---

## HPE パスポートの設定

---

- ・ **ストレージシステムが設置されている国** — ストレージシステムが設置されている国を選択します。
- ・ **サポートデータを HPE に送信し、HPE InfoSight へのこのシステムの登録要求を行います** — この選択はデフォルトで有効になっています。有効のとき、ストレージシステムのテレメトリデータが HPE InfoSight へ自動的に送信されて、予測サポートとクラウド分析に使用されます。必要に応じて、選択を無効にすることができます。
  - **HPE パスポート ID とパスワード** — ID は、HPE パスポートアカウントで使用されるメールアドレスです。パスワードは、アカウントのパスワードです。
  - **HPE InfoSight システムグループ** — システムグループはストレージシステムをメンバーにする HPE InfoSight グループです。

---

## ストレージシステム連絡先情報

---

**連絡先** — ストレージシステムに指定されている連絡先は 1 つだけにする必要があります。連絡先とは、HPE サポートがサポートの問題に関して連絡する担当者です。

---

# サポートと他のリソース

## Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ・ ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/info/assistance>

- ・ ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

### ご用意いただく情報

- ・ テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- ・ 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- ・ オペレーティングシステム名およびバージョン
- ・ ファームウェアバージョン
- ・ エラーメッセージ
- ・ 製品固有のレポートおよびログ
- ・ アドオン製品またはコンポーネント
- ・ 他社製品またはコンポーネント

## アップデートへのアクセス

- ・ 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- ・ 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

### Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

### Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<http://www.hpe.com/support/downloads>

### Software Depot

<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- ・ eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- ・ お客様の資格を表示、アップデート、または契約や保証をお客様のプロファイルにリンクするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページに移動します。

<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>

- ❗ **重要:** 一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。

## カスタマーセルフリペア (CSR)

Hewlett Packard Enterprise カスタマーセルフリペア (CSR) プログラムでは、ご使用の製品をお客様ご自身で修理することができます。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。一部の部品は CSR の対象になりません。Hewlett Packard Enterprise もしくはその正規保守代理店が、CSR によって修理可能かどうかを判断します。

## リモートサポート (HPE 通報サービス)

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare>

HPE データセンターケアサービス

<http://www.hpe.com/services/datacentercare>

HPE プロアクティブケアサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

## 保証情報

ご使用の製品の保証に関する情報を表示するには、以下のリンクを参照してください。

HPE ProLiant と IA-32 サーバーおよびオプション

<http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE Enterprise および Cloudline サーバー

<http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

## 規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>



## 規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/environment>

## ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 ([docsfeedback@hpe.com](mailto:docsfeedback@hpe.com)) へお寄せください。このメールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。